



曾谷の風

学校教育目標『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち

市川市立曾谷小学校
校長 田部井 伸郎

→爽風学園ブログはこちら

→学校ホームページはこちら

曾谷っ子の合言葉

「元気・本気・勇氣」～3つのキを育てよう～



水泳学習

いよいよ、今年も水泳学習のシーズンとなりました。水着の準備や健康観察など、ご協力いただきありがとうございます。

水泳シーズンを迎えるにあたり、プール清掃を行うのはご存じの通りです。6年生の児童が清掃するのに先立ち、保護者の有志の皆様にご協力をいただきました。1年間の汚れは想像以上であり、児童だけでは手が足りませんでした。いへん助かりました。ありがとうございました。

同日の午後、6年生が児童を代表してプールをピカピカに。その日のうちに充水を始め、プール開きの準備が整いました。

今年最初にプールに入るのは、やはり清掃をしてくれた6年生と、5年生の高学年です。今年度の水泳学習の安全のため、お清めも行いました。



そのあとは、3年生・4年生の中学年の予定でしたが、2回続いて雨天のため中止。3回目にしてようやく水泳学習ができました。待たされた分、喜びも大きかったのではないのでしょうか。

最後は1年生・2年生の低学年です。1年生は初の水泳学習ですが、とてもよい天気にも恵まれました。また、低学年は着替えをするのも一苦労です。担任だけではとても手が足りませんので、地域支援者の方々にお手伝いに来ていただきました。徐々に着替えが早くなっているようです。

水泳学習は、どの学年も5回、10時間を目安としています。最終日は7月12日で、その日は水難協会にも所属する消防士の講師をお迎えして、5年生と6年生が着衣水泳の授業を行います。夏休みを前に、万が一の際に大切な命を守るための方法を教えていただきます。



わくわくタイム × なかよし活動

火曜日に行われる長い昼休み「わくわくタイム」に、縦割りグループ「なかよし活動」を行いました。

この日は、第1回の外遊びでした。6年生はこの日のためにしっかり準備していた

と聞いています。6年生のリーダーシップと責任感には頭が下がります。これを見ている5年生以下の子どもたちは、いずれ6年生をお手本にして、なかよし活動を続けていってくれることでしょう。

縦割り活動の良さは、普段の学級での生活では味わうことのできない「役割」の違いや、異年齢の子との触れ合いが経験できます。これにより、コミュニケーション能力や社会性を養うことができる、とてもいい活動です。この活動は、少人数の曾谷小学校の強みになっていると思います。また少人数の強みとして、全児童が思い思いの外遊びができるほど、校庭には余裕があります。

保護者や地域の皆様にも、是非直接ご覧いただきたい活動です。

読み聞かせ

朝学習の時間を活用して、読み聞かせボランティア「ぶくぶく」の皆さんによる読み聞かせが行われました。

どのクラスも、絵本を実物投影機を使って、大型提示装置に大きく映し出す形で読み聞かせをしていただきました。ありがとうございます。



また、初夏の読書週間の一環として、校長室と各教室をWeb会議システムで結んで、オンラインの読み聞かせを行いました。

曾谷小では、子どもたちに読書習慣を身につけさせるよう、様々な取組をこれからも行っていきます。

読書は、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにし、人生をより深く生きる力をつけていくのに欠かせないものと考えています。

家庭や地域とも連携をして取り組んでいきたいです。よろしくご協力のほど、お願いいたします。

不審者対応訓練

不審者対応訓練が行われました。

不審者役の職員は廊下をうろつき、学級担任は廊下側のドアに施錠したうえで、バリケードを作ります。その間、子どもたちは防災頭巾を被り、窓側に待機します。

刺股（さすまた）を使った訓練と、事後指導では、万が一に備え、ベランダを通



て他の部屋へ移動する訓練も行いました。

過去の悲しい事件を教訓にし、曾谷小の子どもたちに同じ目に遭わせないように教職員一同取り組んでまいります。子どもたちにも、自分たちの命を守れるよう、普段から教師の話静静地に聞くこと、不審者の嫌がる挨拶をしっかりとすることが防犯にもつながることを伝えました。